

① 次の空欄に当てはまる言葉を書きなさい。

直線とは、 [(1)] のことをいう。

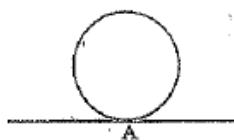
円周上に 2 点 A, B をとると、円周の A から B までの部分を [(2)] という。

また、記号を用いて [(3)] と表す。

右の図のように、円と直線が 1 点で交わるとき、直線は円に [(4)] という。

また、直線を円の [(5)] 、点 A を [(6)] という。

【知識・理解】(2点×10)



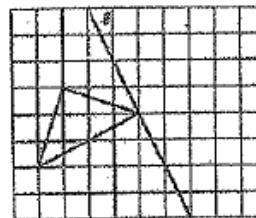
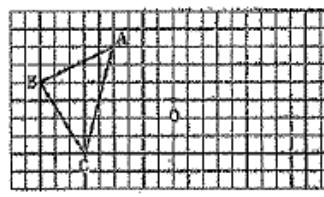
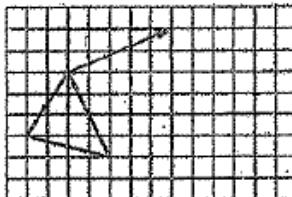
空間内の 2 直線が、平行でなく、交わらないとき、その 2 直線は [(7)] にあるといふ。

立体を表すとき、真正面から見た図を [(8)] 、真正上から見た図を [(9)] といふ。

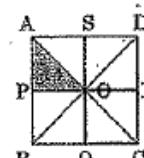
また、 [(8)] と [(9)] をあわせて [(10)] といふ。

② 次の各間に答えなさい。

- (1) 下の図を矢印の方向に、矢印の長さ (2) 下の図を点 O を中心として (3) 下の図を直線 a について対称移動させてできる图形を
さだけ移動させてできる图形を
書きなさい。
180° 回転移動させてできる图形を
させてできる图形を書きなさい。



【表現】(2点×6)



③ 次の各間に答えなさい。

正方形 ABCD の対角線の交点 O を通る線分を、右の図のようにひくと、合同な直角二等辺三角形ができます。このうち、次の [] にあてはまる三角形をいいなさい。

△OAP を平行移動すると、[(1)] と重なる。

△OAP を、PR を対称の軸として対称移動すると [(2)] と重なる。

△OAP を、点 O を回転の中心として回転移動すると、[(3)] , [(4)] , [(5)] と重なる。

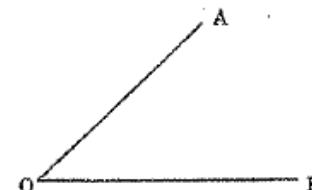
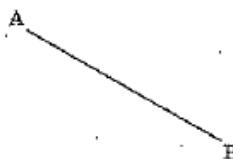
△OAP を、点 O を回転の中心として、時計の針の回転と同じ向きに 90° 回転移動し、

さらに PR を対称の軸として対称移動すると、[(6)] と重なる。

④ 次の各間にについて答えなさい。

(1) 線分 AB の中点 M を作図しなさい。

(2) ∠AOB の二等分線を作図しなさい。



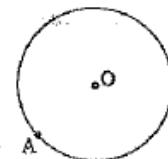
(3) 3 点 A, B, C から等しい距離にある点 P を
作図しなさい。

A.

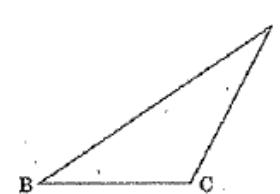
B

C

(4) 円 O と点 A で接する直線を作図しなさい。



(5) 次の三角形における高さを作図しなさい。



(6) AB を 1 辺とする正方形を作図しなさい。



⑤ 次の各間に答えなさい。

(1) 半径 3cm、中心角 60° のおうぎ形の弧の長さを求めなさい。

(2) 半径 9cm、中心角 120° のおうぎ形の面積を求めなさい。

(3) 半径 18cm、弧の長さ 8πcm のおうぎ形の中心角を求めなさい。

(4) 中心角 90°、弧の長さ 4πcm のおうぎ形の半径を求めなさい。

【表現】(2点×4)

⑥ 次の各間に答えなさい。

(1) 右の図の直方体について、次の問いに答えなさい。

① 線分 BD と垂直な辺を答えなさい。

② 辺 AB とねじれの位置にある辺を答えなさい。

③ 線分 BD とねじれの位置にある辺を答えなさい。

(2) 右の図の立体は、直方体を 1 つの平面で切ったのもで、

AD // PQ である。

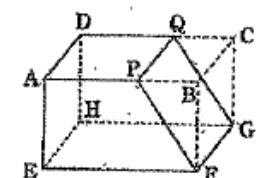
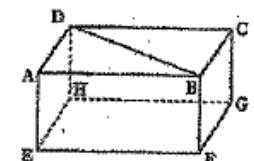
① 辺 AP に垂直な面を答えなさい。

② 辺 PF に平行な面を答えなさい。

③ 面 PFGQ に平行な辺を答えなさい。

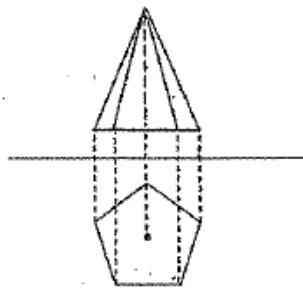
④ 面 AEFP に垂直な辺を答えなさい。

【表現】(2点×7)

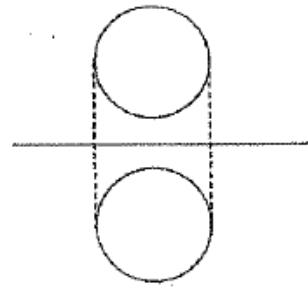


7 次の投影図が表している立体の名称を答えなさい。

(1)



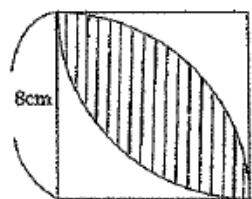
(2)



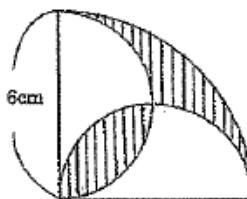
【表現】(2点×2)

8 次の斜線部分の面積と周の長さを求めなさい。

(1)

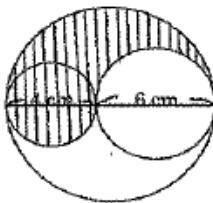


(2)



【見方・考え方】(3点×6)

(3)



9 半径 r 、弧の長さ θ のおうぎ形の面積を S とするとき、 $S = \frac{1}{2}r\theta$ が成り立つことを、弧の長さと面積を求める公式から導きなさい。

【見方・考え方】(3点×1)

10 コピー用紙が 1360 g 分あります。30枚を取り出して重さをはかると、126 g でした。何枚か使ったあと残りの紙の重さをはかったら 310 g でした。何枚使ったのでしょうか。

【見方・考え方】(3点×1)

後期期末テストの配点と観察別配点

1~7…各2点 8~10…各3点

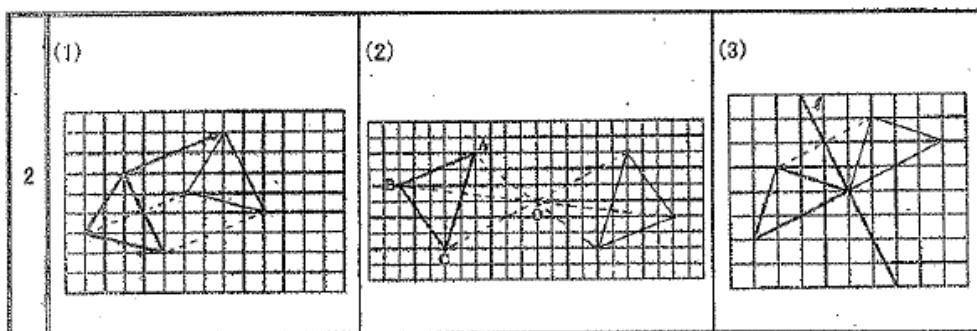
知識・理解 1~2 …26点

技能 3~7 …50点

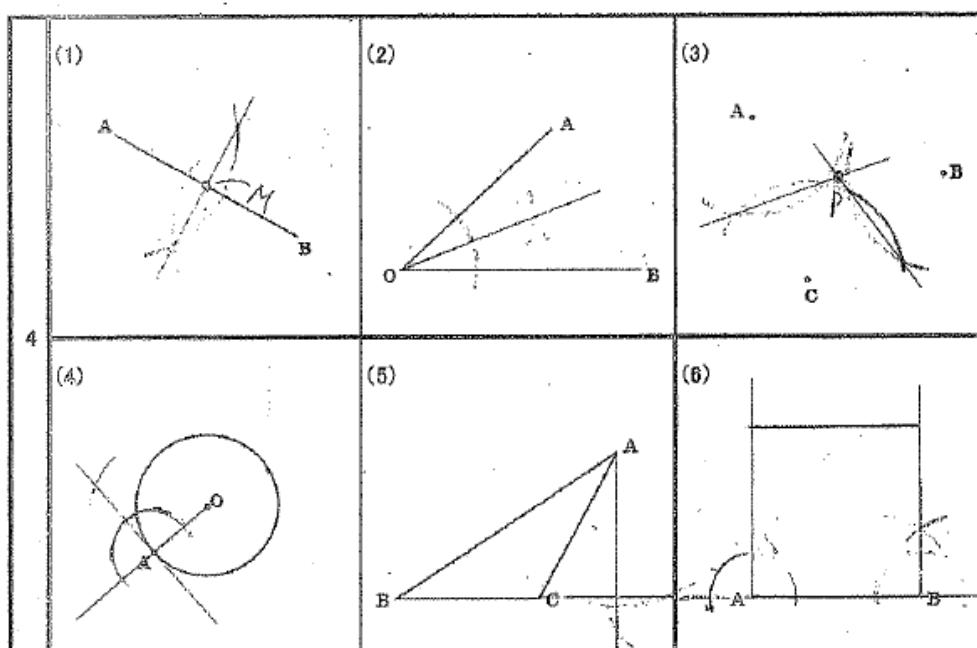
見方・考え方 8~10 …24点

第1学年後期期末テスト 解答用紙

(1)	まっすぐに限りなくのびている線		(2)	弧AB
1	(3)	(4) 接する	(5) 接線	(6) 接点
	(7) ねじれの位置	(8) 立面図	(9) 平面図	(10) 投影図



(1)	$\triangle COQ$	(2)	$\triangle OBP$	(3)	$\triangle ODS$	(4)	$\triangle OCR$
3	(5) $\triangle OBQ$	(6) $\triangle OCQ$					



5	(1) $\pi \text{ cm}$	(2) $27\pi \text{ cm}^2$	(3) 80 度	(4) 8 cm
---	----------------------	--------------------------	----------	----------

6	(1) ① 边BF, 边DH	② 边DH, 边CG, 边EH, 边FG
	③ 边AE, 边EF, 边HE, 边HQ, 边FG, 边CG	
	① 面AEHD	② 面DHGQ
	③ 边AD, 边EH	④ 边AD, 边EH, 边PQ, 边FG

7	(1) 五角錐	(2) 球
---	---------	-------

8	(1) $32\pi - 64 \text{ cm}^2$	8 $\pi \text{ cm}$
	(2) $9\pi - 18 \text{ cm}^2$	9 $\pi \text{ cm}$
	(3) $10\pi \text{ cm}^2$	10 $\pi \text{ cm}$

中心角を α° とすると
 $\ell = 2\pi \times \frac{\alpha}{360}$
 両辺を 2π でわると
 $\frac{\alpha}{360} = \frac{\ell}{2\pi} \cdots \oplus$
 $S = \pi r^2 \times \frac{\alpha}{360}$ ので
 \oplus より、 $S = \pi r^2 \times \frac{\ell}{2\pi} = \frac{1}{2} \ell r^2$

10	250 枚
----	-------

1年組番	知識・理解	技能	見方・考え方	合計	100点
氏名	26点	50点	24点		